

袋井 人の人

FUKUROI PERSONAL FILE

音楽の力で地元を元気にしたい

“生涯現役”ジャズミュージシャン

プロサクソフ奏者 岡崎資夫さん(小川町)



「演奏を聴いてくれる方たちに、何かお土産を持って帰ってもらえたらー」そう思いを語ってくれたのは、県西部を中心に活躍中のプロサクソフ奏者、岡崎資夫さん(76歳)です。

岡崎さんと音楽との出会いは、中学生の時。当時は、のど自慢大会のような娯楽が盛んで、同級生から「歌謡曲の伴奏をやらないか」と誘われたのがきっかけで、クラリネットを吹くようになりまして。

楽器の演奏に興味を持った岡崎さんは、生まれ育った香川県を離れ、17歳で上京。国立音楽高校(現国立音楽大学付属高校)に転入し、クラ

シックを学びますが、当時流行していたジャズの演奏アルバイトを始めようになり、次第にクラシックからは足が遠ざかっていきました。

「アルバイトでは、サクソフを吹いていました。クラリネットよりサクソフの方が、いい稼ぎになったんです」と当時を振り返ります。

その後、都内でジャズオーケストラのリードサクソフとして活躍。46歳の時、掛川市にあるリゾート施設の専属プレイヤーとなったのを機に、袋井市に引越してきました。

「52歳の時、『市内に音楽の演奏を楽しむ組織が一つもないのは寂しい限り』と音楽活動を通じて知り合った仲間たちと、袋井市民吹奏楽団の前身を立ち上げました。しかし、その6

愛用のサクソフを手にする岡崎さん

年後、様々な理由で音楽から退き、会社勤めをするようになって、楽器もほとんど手放してしまっただけです。

そんな岡崎さんが、再び楽器を手にしたの

は、会社を退職した後のこと。友人からの誘いで、音楽の道に呼び戻され、演奏活動を再開しました。

「学生時代から実践で学んできたジャズの理論や技術を徹底的に学び直しました。今は、毎日欠かさず楽器を練習する日々を過ごしています。」

現在では、月に1回くらいのペースで、ライブハウスなどでジャズを演奏。また、仲間とともに、平均年齢71歳という『284カルテット+Vocal』を立ち上げ、介護施設などを中心に、ボランティアでの演奏活動も行っています。

また、高南幼稚園の園歌を作曲した縁もあって、2年前からは、園児を招いて、スタジオでピアノコンサートを開いています。

「いい音楽をたくさん聴いてほしい。それに、地元で活動する若い人たちをもっと応援していきたいですね。楽器を演奏したり、発表をした

りする場が広がれば」とも。長年連れ添ったクラリネットやサクソフを手には、即興で演奏してくださった岡崎さん。その輝きのある音色に、変わらぬ情熱を感じました。

グループ紹介 袋井で活動中

遠州袋井太鼓保存会 スマイルズ

●モットーは「笑顔で楽しむ」親子で太鼓に挑戦!

私たち「遠州袋井太鼓保存会 スマイルズ」は、平成15年の春に結成したグループです。

10月17日、千葉県成田市で行われた「日本太鼓全国障害者大会」に初出場。この大会には、北は北海道から南は九州までの28チームと、海外からはアメリカの1チームが出場し、全部で29団体・621人が参加しました。こんなに大きな大会に参加したのは初めてで、少し緊張しましたが、思い切り太鼓をたたくことができました。

また、来年は、兵庫県三田市でこの大会が開催されるとあって、メンバーは今から猛特訓! 「笑顔で楽しむ」をモットーに、遠州袋井太鼓保存会の皆さんの指導のもと、日々、練習に励んでいます。



スマイルズの皆さん

会員数 10人 代表 佐藤恵子さん(入古町) ☎48-6813
◇毎月第2・4水曜日の午後7時30分～8時15分に、JA遠州中央袋井北部事業所(袋井市下山梨)の倉庫で練習しています。



宇野陽斗ちゃん
(10か月) 中久能

11月号



一本歯が生えました
吉原康記ちゃん(8か月)
南町



女声コーラスグループ"バイオレットコール"です。

「土曜日の夜に、浅羽東公民館で練習しています。12月18日(土)午後1時から、メロープラザで『うたごえコンサート』を開催します。童神や時代、シクラメンなどを歌います。入場無料です。是非、聴きにきてください。メンバーも募集中です。」 バイオレットコール 岡本加余子さん(☎23-7463)

街の写真館



地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。写真には、タイトル、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送り先 〒437-8666
袋井市役所秘書広報課広報広聴係

浅羽のコスモス畑に行ってきました

「1歳になり、歩くのが上手になりました。一面に広がるコスモスを眺めながら、楽しくお散歩できました。」

齊藤千花ちゃん(1歳) 大門二丁目



市政Q&A

Q? 市内を走っている自主運行バス「フーちゃん号」メロープラザは、どんな目的とルートで運行していますか。

A! 自主運行バスは、ジャンボタクシー(10人乗り)を活用し、交通空白地域(公共交通機関が整備されていない区域)の解消と、高齢者などが、公共施設へ移動する際の交通手段を確保するためのもので、民間の路線バスと競合しないよう、運行ルートを決めています。

現在、運行しているのは、8ルートで、三川今井線や宇刈袋井東線、浅羽南・東・市民病院線、浅羽支所・笠原・中新田線などがあります。

なお、目的地までの直行便が少なく、ご不便をお掛けすることもありますが、ご理解をお願いいたします。

また、運行表は、市役所、支所、各公民館などで配布しているほか、市ホー

ムページ (<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>) でもご覧いただけます。
◎地域振興課市民安全係
☎44-3125

運行日 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

※路線により、午前のみや午後のみ運行のルートもあります。

運賃 ▼小学生未満:無料
▼小学生以上:1乗車100円(障害者手帳などをお持ちの方は、無料)

